



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●本体設置後は回転軸固定金具をゆるみ・ガタツキがないようにねじ止めし、本体が外れないことを確認してください。本体脱落の原因につながります。

■取付け上のお願い

- 納品時に各部材・部品を検品してください。万一製品に不具合があった場合は、必ず取付け前にお買い求め店までご連絡ください。(施工後の色調・不具合・キズなどによる交換はできません。)
- 運搬・加工の際は、キズがつかないように取扱ってください。
- 建具枠をコンクリートやモルタル(床面)に直付けしないでください。やむを得ず直付けする場合は、造作材・建具枠木口と床面の間に、必ず防水処理をしてください。
- 建具枠の下地材には、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 建具枠と柱・間柱・まぐさとの間には、必ずすき間をつくって納めてください。
- 建具枠と柱・間柱・まぐさとのすき間には必ずかい木をいれてください。
- かい木には、合板などの乾燥材を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 建具のかい木には、必ず接着剤(現場手配)を併用してください。かい木を使用する場合は、かい木の両面に接着剤(現場手配)を塗布してください。
- 現場で使う接着剤は、「F☆☆☆☆」またはノンホルムタイプを使用してください。
- 壁内の通気が悪く、内部結露が発生するおそれがある場合は、防水処理をしてから施工してください。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 組立てねじは、縦枠とねじ頭が面一になるまで締込んでください。ただし、たたき込まないようにしてください。保持力低下の原因になります。
- 各部材のガイド穴にゴミが入らないようにしてください。
- 枠の組立て後、揺らす・ねじれ・引っ張りなど無理な力を加えないでください。破損する原因になります。
- 枠取付けの際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。
- 枠は倒れ、傾き、タイコ、ツツミ、ねじれがないように取付けてください。
- 戸当りは、ハンマーなどで直接たたき込まないでください。
- 本体は落下させたり、立てかける時に衝撃を与えないでください。本体部品が損傷し、開閉に支障をきたす原因になります。
- 取付け時の建具養生などは、ダンボール、ミラーマットなどを使用し、テープを建具表面に直貼りしないでください。テープを建具表面に貼ると、表面シートを傷めたり、またテープそのものの粘着剤が表面に付着したまま残ることがあります。
- 回転軸に潤滑剤や清掃用の洗剤を塗布しないでください。トルクがなくなり、任意位置での固定ができなくなります。

■本体保管上のお願い

- 本体のソリ・ねじれ防止のため、下記場所に置いたり、保管しないでください。
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・昼夜などで温度差の激しい場所
 - ・湿気の多い場所
 - 本体を長期間保管する場合は、寝かせた状態で保管してください。立て置きでの保管はソリ・ねじれなどの原因になります。
- ※建築工事中は、本体を養生・保全のため取外しておき、取付け完了後に吊込むことをおすすめします。

■部品・部材の明細

本体(1セット)	枠	ケーシングセット (ケーシングタイプのみ)				
<p>本体</p> <p>部品セット</p>	<p>縦枠</p> <p>上枠</p> <p>下枠</p> <p>縦枠用戸当り(2本)</p> <p>上枠用戸当り(1本)</p> <p>下枠用戸当り(1本)</p> <p>部品セット</p> <p>取付け説明書</p>					
	<p>戸当り形状図</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>上枠用</th> <th>下枠用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	上枠用	下枠用			
上枠用	下枠用					

■本体セット明細

本体	1
部品セット	1

■取付け範囲

(単位:mm)

	ケーシングタイプ		ノンケーシングタイプ		
	薄壁用	厚壁用	NC156	NC171	NC180
対象壁厚	111~152	142~182	116~130	131~145	146~160

■枠セット明細

枠	縦 枠	上 枠	下 枠
	2	1	1
	縦枠用戸当り	上枠用戸当り	下枠用戸当り
	2	1	1
	部品セット	取付け説明書	
	1	1	

■部品セット明細(本体セット用)

回転軸固定金具	2個
回転軸固定金具ねじ トラス小ねじM4×16	2本
フック受け金具	1個
フック受け金具固定ねじ(木扉用) 特平木ねじφ3.8×20	2本
フック受け金具固定ねじ(アルミ扉用) 薄平小ねじM4×10	2本

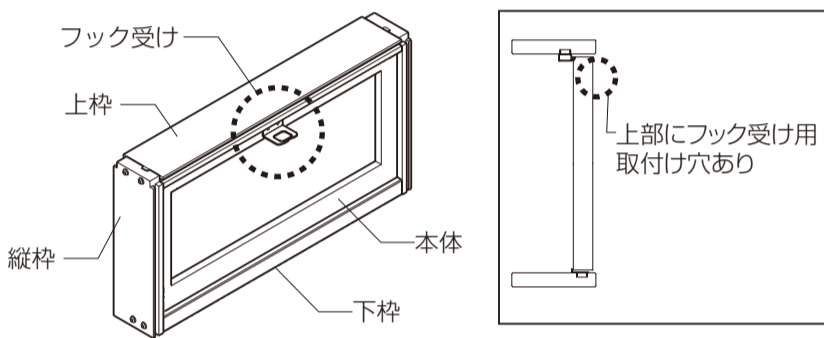
■部品セット明細(枠セット用)

組立用皿小ねじM4×50	8本
躯体取付用DNビス(皿木ねじ) φ3.8×50	10本
木口シール(NC枠用)	4枚
木口シール(C付枠用)	4枚
ビス頭用木口シール	8枚

■ケーシングセット明細

横用ケーシング	4
縦用ケーシング	4

■構成図



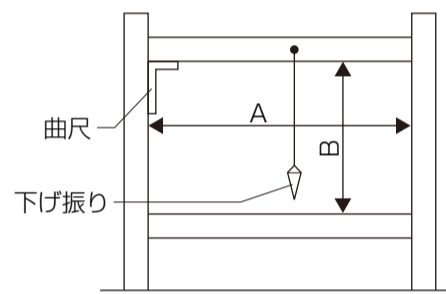
※フック受けは上図の位置に取付けます。

■開口部の作り方

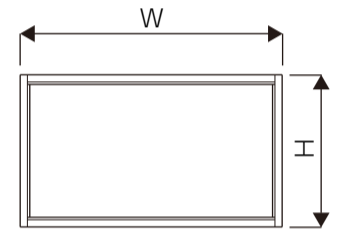
※開口部の水平・垂直を正しく出してください。

開口寸法 A	製品寸法 W + 5mm
開口寸法 B	製品寸法 H + 5mm

●間口寸法



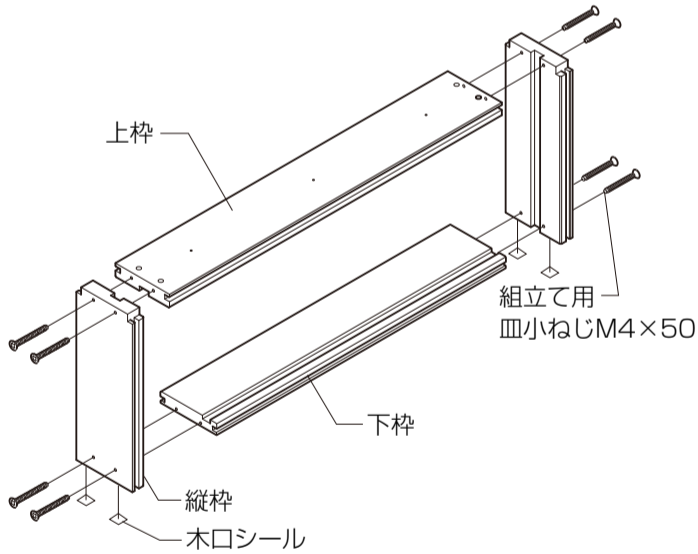
●製品寸法



■取付け順序

1 枠の組立て

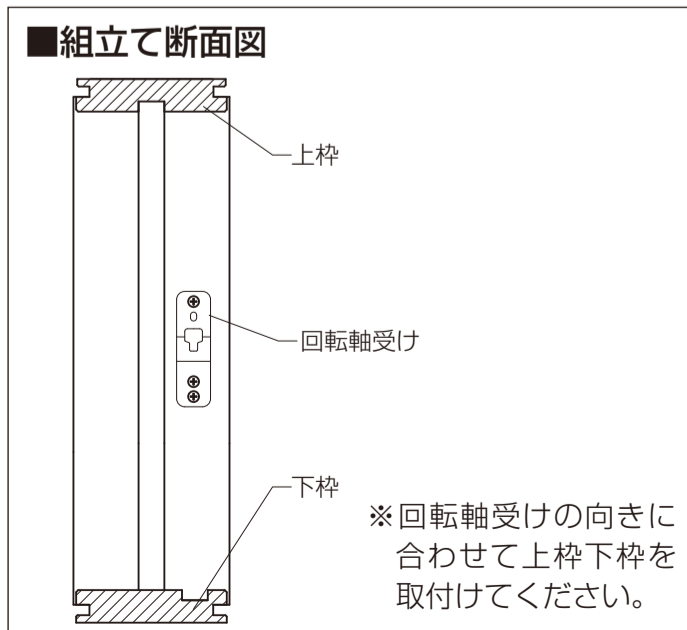
●縦枠下端部に木口シールを貼り、下図のように各部材を組合せ、同梱のねじで固定します。



●お願い

※組立てねじは、縦枠とねじ頭が面一になるまで締込んでください。

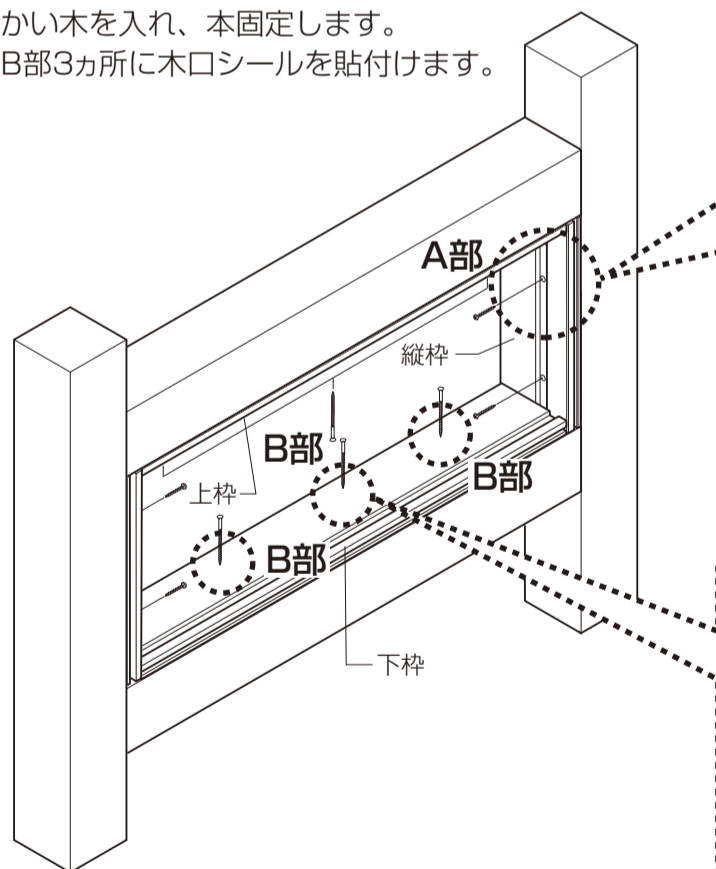
■組立て断面図



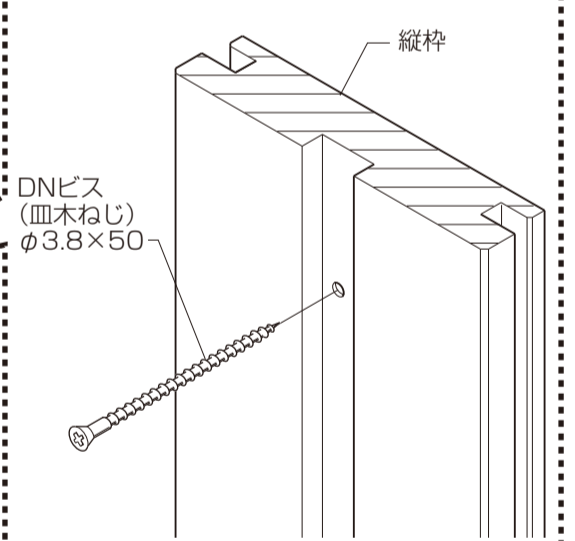
※回転軸受けの向きに合わせて上枠下枠を取付けてください。

2 枠の取付け

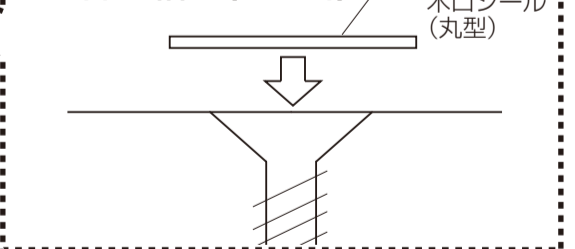
- ① 枠を開口部に固定します。
- ② 上枠とまぐさ、縦枠と柱のすき間にかい木を入れ、本固定します。
- ③ B部3カ所に木口シールを貼付けます。



■A部詳細図

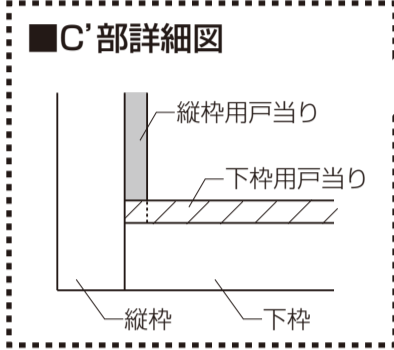
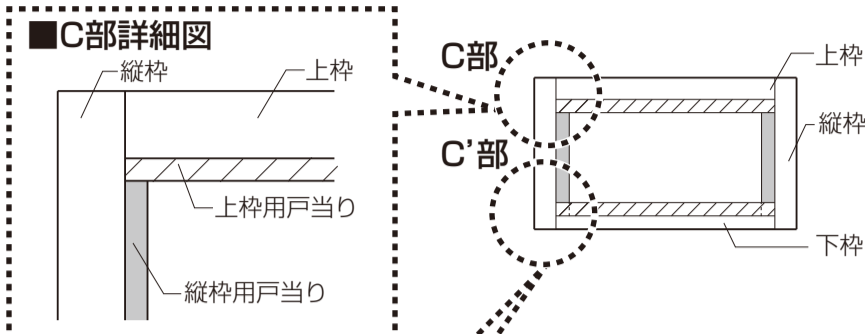
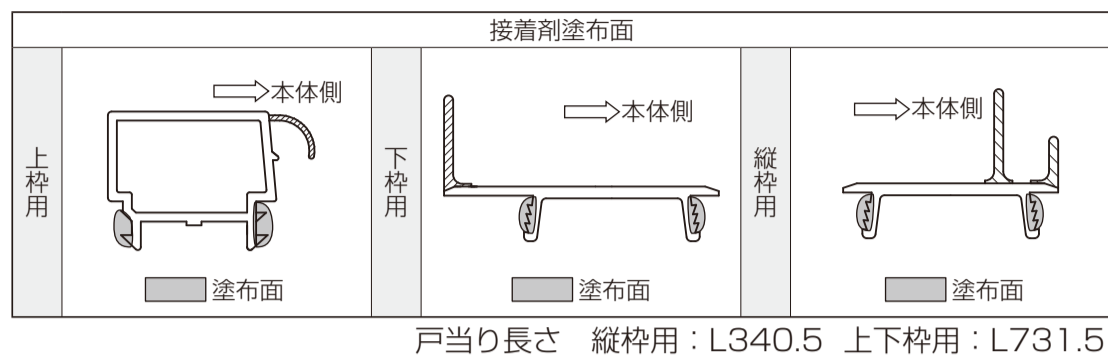


■B部詳細図(3カ所)



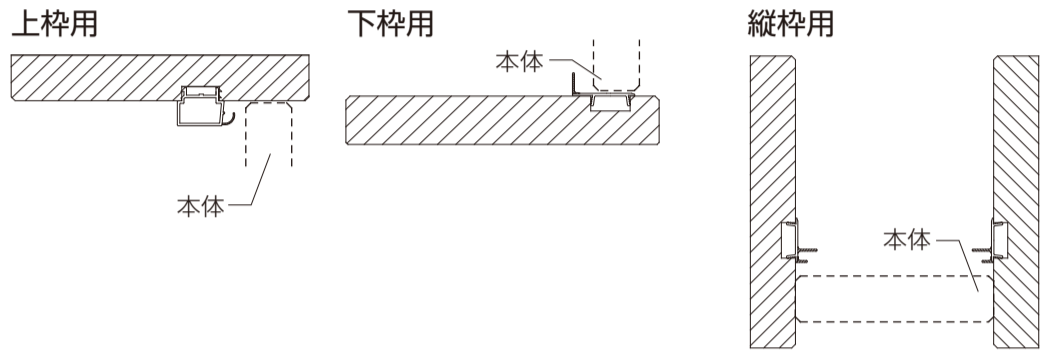
3 戸当りの取付け

戸当りの足の外側（リブのある面）に接着剤（現場手配）をつけ、固定してください。取付け後、接着剤（現場手配）がはみ出た場合は必ず拭き取ってください。
 ※上枠用→下枠用→縦枠用の順に取付けてください。



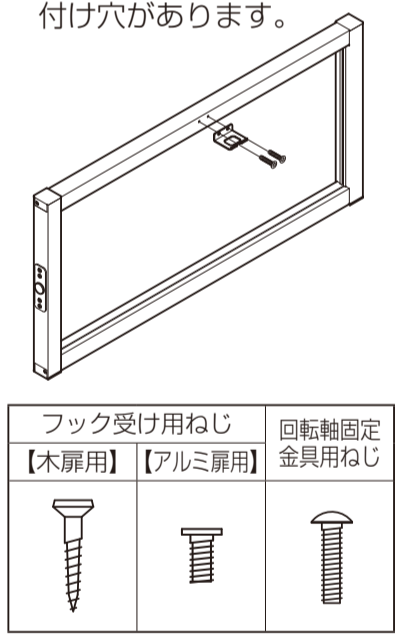
お願い
 ※ハンマーなどで直接たたき込まないでください。

●戸当り取付け向き



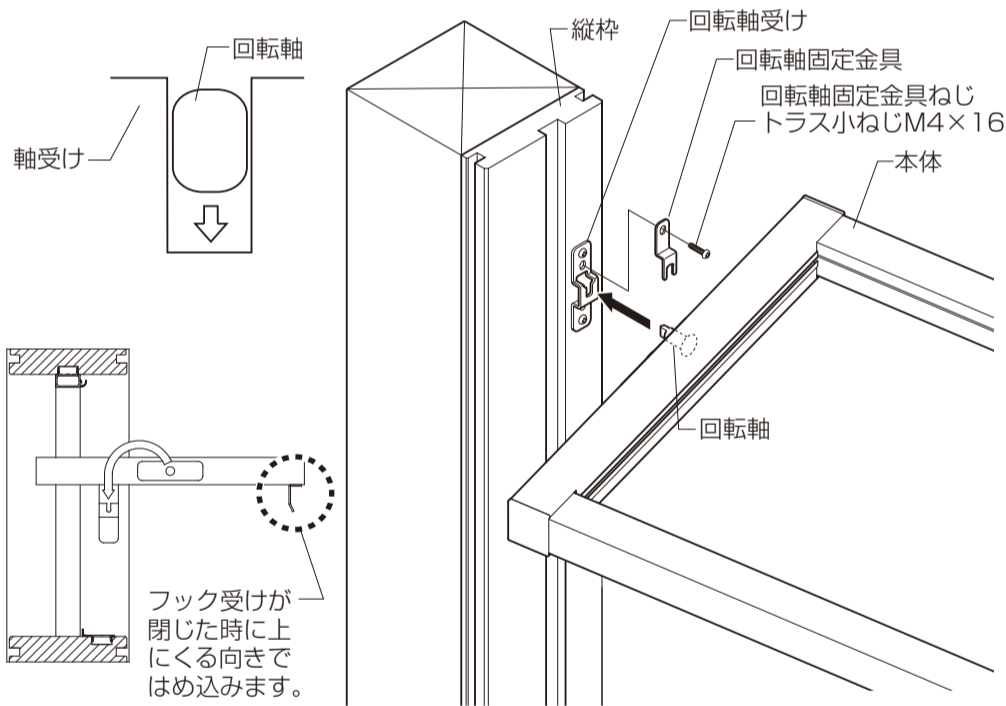
4 フック受けの取付け

①手回しドライバーを使用してフック受けを【木扉】は特平木ねじΦ3.8×20で、【アルミ扉】は薄平小ねじM4×10で固定します。
 ※本体上部にフック受け用取付け穴があります。

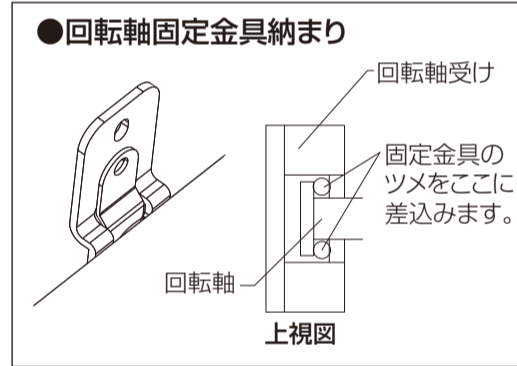


5 本体の取付け

①回転軸受けに下図のように本体の回転軸をはめ込みます。
 ②手回しドライバーを使用して回転軸固定金具を本体に同梱のねじで固定します。



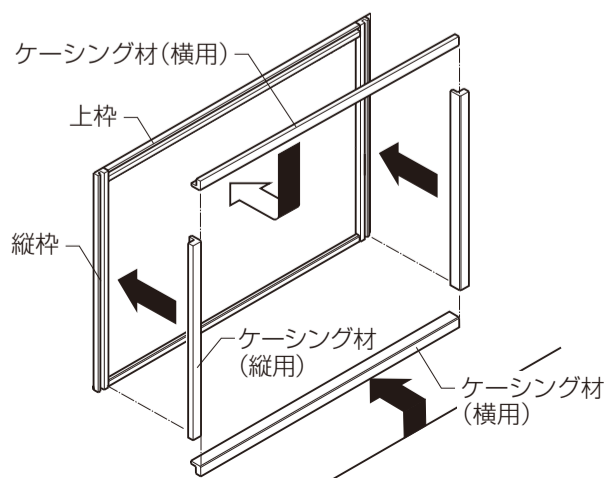
お願い
 ※回転軸に潤滑剤や洗剤を塗布しないでください。トルクがなくなり、任意位置での固定ができなくなります。



注意
 ●回転軸固定金具はゆるみ・ガタツキがないように取付けてください。脱落の原因につながります。

6 ケーシング材の取付け(ケーシングタイプのみ)

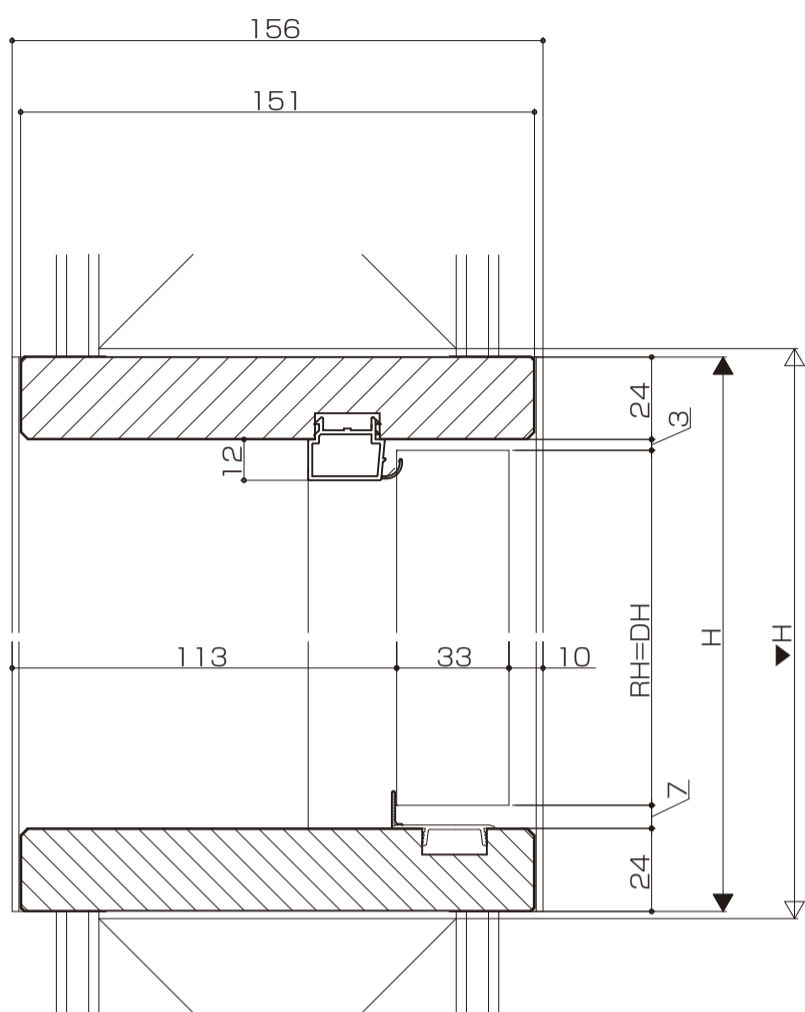
※壁材を仕上げからケーシング材を取付けてください。
 ①別梱のケーシング材を現場寸法に合わせて切断します。
 ②枠のケーシング溝へケーシング材を差込みます。
 ③ケーシング溝とケーシング材裏面に接着剤(現場手配)を塗布しケーシング材を固定します。
 ※仮止めする場合は、専用かくし釘をご使用ください。



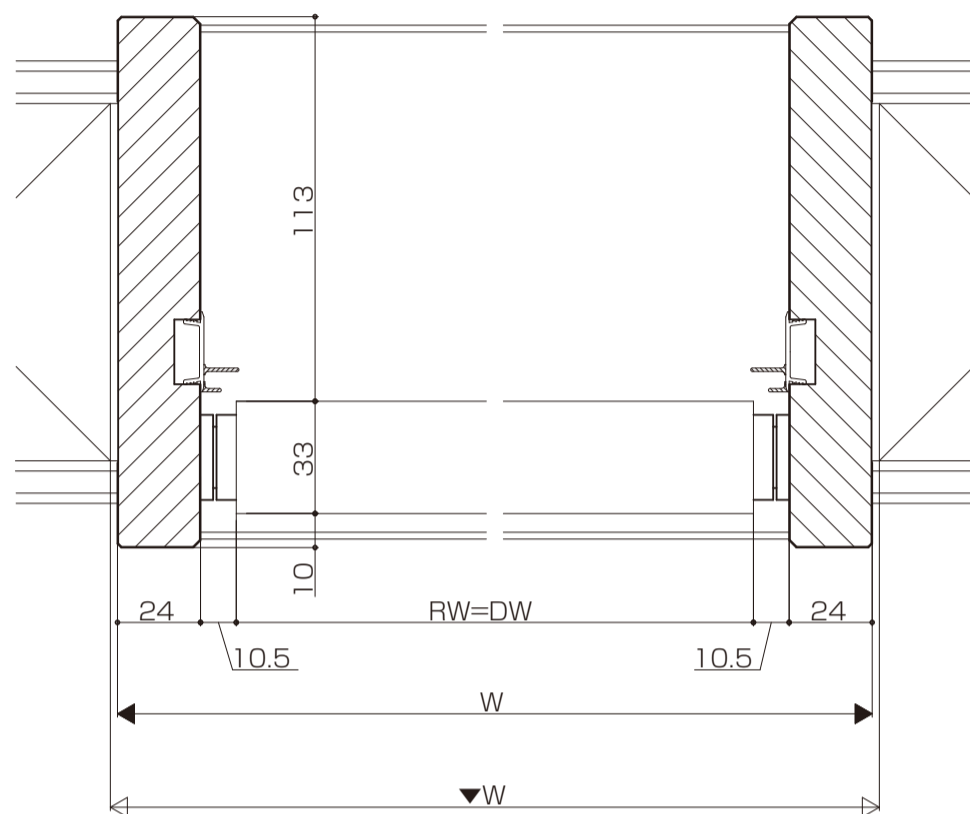
■納まり図

■ノンケーシングタイプ

●縦断面図



●横断面図

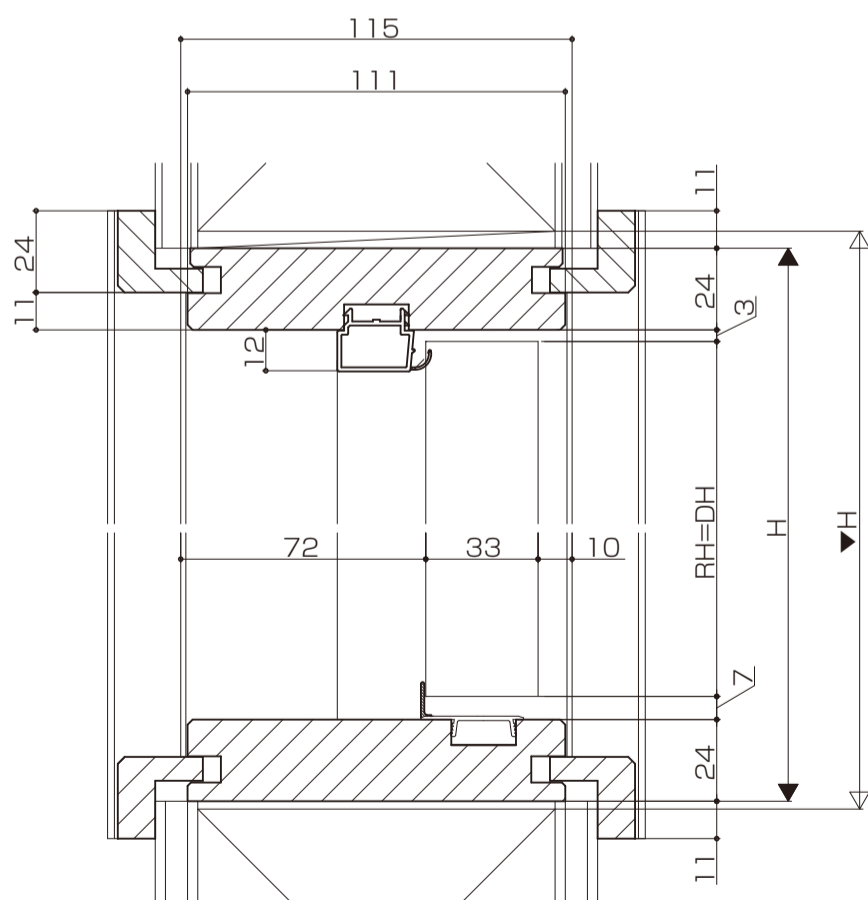


W呼称	W	DW
07	780	711

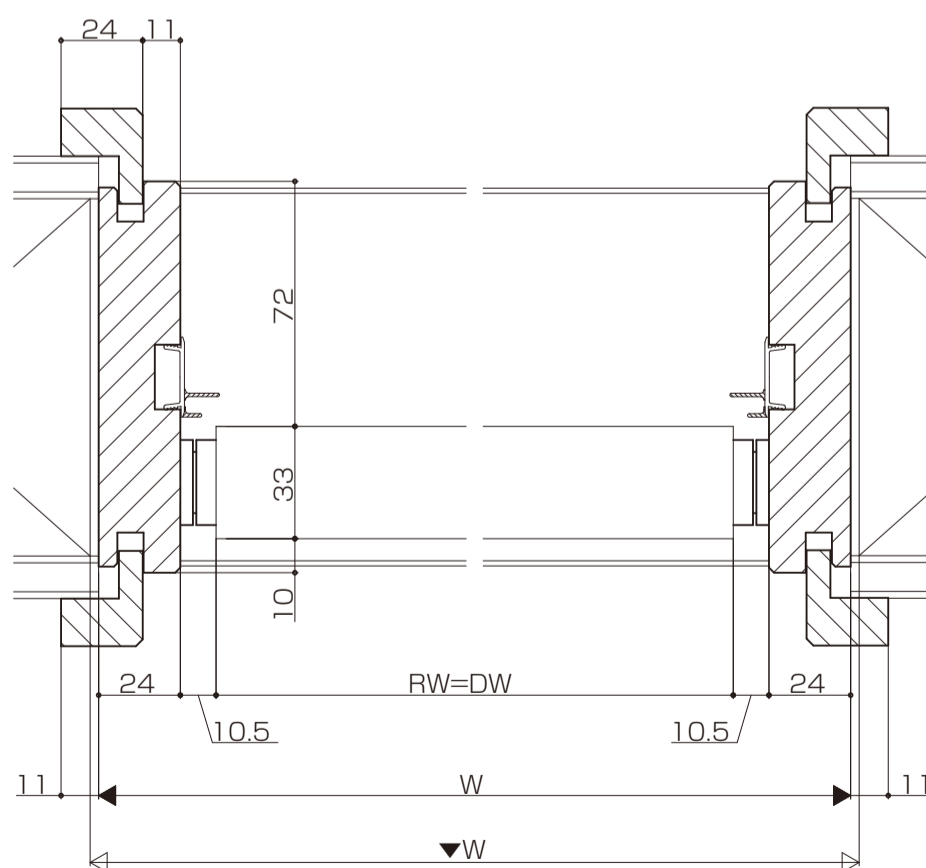
H呼称	H	DH
04	401	343

■ケーシングタイプ

●縦断面図



●横断面図



W呼称	W	DW
07	780	711

H呼称	H	DH
04	401	343